

令和3年度 銭函中学校グランドデザイン



本校の教育目標 (平成2年4月年制定)

よく考え、自らすすんで学ぶ生徒
豊かな心を持ち、みんなを大切にする生徒
目標をもってよく努力し、やりぬく生徒
心と体をきたえ、健康の増進にはげむ生徒

めざす生徒像

- ①仲間と共に学び合い、自らを高め、生きて働く確かな知性を身につけた生徒
- ②仲間への共感的な態度や他人を思いやる行動を身につけた生徒
- ③積極的に物事に立ち向かおうとする姿勢を身につけた生徒
- ④自他の生命を尊び、健康的な生活の仕方を身につけた生徒

重点目標

自ら学び豊かな心で新しい時代を生き抜く生徒の育成

【重点努力目標】

学びに向かう姿勢をもち、学び方を身に付けた生徒の育成

めざす教師像

- ①生徒の自己実現のためにとことん面倒を見、優しさと厳しさを持つ教師
- ②教科指導と生活指導で常に工夫・改善し、教えるべきことを教える教師
- ③専門職としての誇りを持ち、豊かな人間性を常に高めようとする教師
- ④教師集団としての役割を自覚し、チームで教育実践しようとする教師
- ⑤挨拶を大切にし、明るい職場を大切にする教師

チームとしての『協働』

- ①目標が共有化されていること
- ②「協働」する個々は、それぞれ自主自律性があり対等な立場であること
- ③目標が達成されるように互いに補完し、互いに学び合い、感謝することのできる関係であること
- ④成果や課題について、個々が責任を共有する存在であること
- ⑤「協働」することで得られる個々の成長を互いに認め合えること

未来を創る力の育成

～将来の自らに、将来の社会に
生きる授業づくり～

1. 学力向上に向けた具体的方策
 - (1) 学習意欲の向上
 - ①「課題」提示、「まとめ」で振り返り
 - ②発言・発表による他者との練りあい
 - ③学習規律の定着・学習環境の改善
 - ④学ぶ意欲の向上、学び方の指導の充実
 - ⑤家庭学習の指導・宿題の在り方の検討
 - (2) 基礎・基本の定着
 - ①思考を重視した学習場面の設定
 - ②言語活動を取り入れた主体的・対話的で深い学びへの指導改善
 - ③生徒指導の機能を活かした授業づくり
 - ④個に応じた指導の充実
 - (3) 計画性のある学習習慣の確立
 - ①『家庭学習ノート』の実践
 - ②学習課題の工夫
2. 一人一人の学力に応じた指導の改善
 - ①生徒の特性を把握し、個に応じた指導を工夫した授業の構築
3. コミュニケーション能力の伸長
 - ①言語活動の充実を工夫した授業づくり
4. 特別支援教育の充実
5. 情報教育の充実

豊かな心の育成

～生徒に本気で向き合う学校づくり～

1. 生徒の内面に根ざした「道徳の時間」の指導の充実
 - (1) 「道徳教育全体計画 (別業)」の有効活用
 - (2) 道徳教育推進教師を核とした道徳教育の重点化及び積極的推進
 - (3) 『「道徳の時間」授業記録シート』(仮称)の記録化、検証、活用
2. 一人一人のよさを活かし、生命を尊び、思いやりのある心を育てる学級経営の充実
 - (1) 生徒指導の機能を活かした学級経営
 - (2) 学期ごとの学級経営状況の交流・改善
 - (3) 共感的理解を基盤とした日常的な教育相談
 - (4) 『生徒指導交流』の定期的な開催
3. 豊かな感性を養う読書活動の推進
 - (1) 「朝読書」活動の充実
 - (2) 読書の習慣化に向けた取組の充実
4. いじめ・不登校への対応
 - (1) いじめを許さず、思いやりの心を持ち、生命を尊ぶ人権教育の推進
 - (2) 望ましい人間関係の醸成
 - (3) スクールカウンセラーの積極的活用
5. 地域貢献学習の充実と人権教育の推進

健やかな体の育成

～健全な精神は健やかな体に宿る～

1. 体力・運動能力の向上
2. 健康の保持と増進
 - (1) 基本的な生活習慣の形成 (早寝・早起き・朝ご飯等) に向けた保護者への啓発
 - (2) 関係機関の外部講師による睡眠や薬物に関する指導の充実
 - (3) 部活動ガイドラインに基づく運用
3. 自他の生命を尊重する安全教育
 - (1) 火災・地震・津波等の非常事態に対応できる防災教育の充実
 - (2) 「危機管理マニュアル」を活用した実際に即した研修の実施、見直し、改訂

家庭・地域との連携・協働の推進

～この学校で良かった! そう思える学校づくり～

1. 教育方針の家庭・地域への共有化
2. 地域の中にある学校づくり
 - (1) PTA、学校評議員、小学校・地域との連携
 - (2) 小中一貫教育の実現
3. 学校評価システムの見直し、学校評価を活用した学校改善
 - (1) 小中一貫教育の実現による銭函地区の統一した学校評価システムの作成

学びと育ちをつなぐ学校づくり

～夢や目標をもつ意欲的な生徒の育成～

1. 考えることを通し、自ら目標をもち、目標の実現に向け活動する指導の充実
 - (1) 学校行事・生徒会活動等において、課題改善に向けた意識や目標を持たせる指導の充実
 - (2) 目標の実現に向け責任をもって粘り強く取り組む姿勢の強化
 - (3) 子どもの主体的・対話的で深い学びの実現
2. 体験的な活動を通した生き方指導の充実
 - (1) 進路指導の拡充、指導計画の見直し
 - (2) キャリア教育の充実
3. 情報教育の実践の充実
 - (1) 情報モラル教育
 - (2) ICT機器の教育活用の推進
4. ふるさと教育、国際理解教育、環境教育の推進に向けた教育環境整備